

2050

にかほ市ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化が原因とみられる急激な気候変動は、世界的な規模で熱波や干ばつ、集中豪雨などを引き起こし、生態系にも様々な影響を及ぼしています。災害が少ない地域とされるにかほ市においても、これまでに経験したことの無い豪雨や猛暑などの自然災害が発生しており、私たちの生活のみならず、生態系や農林水産業にも影響・被害を与えています。

このような状況を踏まえ、国際的共通目標であるSDGsでは「気候変動に具体的な対策を」が掲げられ、日本でも2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする、「脱炭素社会」実現に向けた取り組みが活発化しています。

これまで長きにわたり受け継がれてきた、豊かな自然や歴史、文化を未来の子どもたちに引き継いでいくためには、日々の行動や事業活動における便利さ、物質的豊かさの追求が地球環境に影響を与えていることを私たち一人ひとりが認識するとともに、脱炭素社会の実現に向けた地域一丸での取り組みが不可欠です。

よって、本市は、市民・事業者・行政が協働して地球温暖化対策を進め、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すことをここに宣言します。

— にかほ市地球温暖化対策実行計画 —

【目標】

2030年度 温室効果ガス排出量 「55%以上削減」（2013年度比）
2050年 温室効果ガス排出量 「実質ゼロ」

【基本理念】

脱炭素を通じて地域の質と魅力を向上させ脱炭素と地域課題の同時解決を目指す

【取組方針】

1. 地域脱炭素を通じた「地域経済循環の実現」
2. 地域脱炭素を通じた「豊かな暮らしの創出」
3. 地域脱炭素を通じた「多様な主体の協働・連携の推進」

令和7（2025）年3月22日



にかほ市長 市川雄次